

2022 年 3 月 31 日
株式会社三菱 UFJ 銀行

ホクト 株式会社で「サステナビリティ・リンク・ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}（以下、当行））は、ホクト株式会社（代表取締役社長 水野 雅義（以下、当社））との間で、ローン・マーケット・アソシエーション^[1]等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則に即した、「サステナビリティ・リンク・ローン」によるローン契約（以下、本契約）を、締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローン原則では、借り手のサステナビリティ目標と連携したサステナビリティ・パフォーマンスターゲット（以下、SPT）を設定し、金利などの貸付条件と SPT に対する借り手のパフォーマンスを連動させ、SPT 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指します。

本契約では、以下 SPT を設定し、2025 年度末時点における達成状況に応じて、優遇金利が適用されるインセンティブが付与されています。

KPI	SPTs
健康食材としてのきのこの拡販	ホクトグループの全世界販売量 90,000 t
	きのこのファンサイト「きのこラボ」会員数の増強
	オルニチン含有量を強化したブナシメジ新菌株の開発
太陽光発電導入拠点の拡充	10 拠点への拡充
環境関連資材への切替・拡販 （子会社「ホクト産業」）	4 年間の関連売上累計額 20 億円
「使用済み培地」の有効活用	培地利用の多角化・高度化（新利用方法 3 件実現）
健康経営の実現	健康経営優良法人の認定取得

当社は、2021 年 11 月に発表した中期経営計画において SDGs の「4 つの取り組みテーマ」と、それぞれの重点活動を定めています。本契約の SPTs は、当社にとって意欲的な目標設定であり、経営ビジョンのキーワードである「健康」と「社会的責任」の実現に加え、持続可能性の改善に資する重要な取り組みであると考えます。

【本ローンの概要】

契約締結日：2022 年 3 月 31 日

金額：総額 70 億円の内 20 億円

資金使途：三重きのこセンター建設資金

また、本契約では、株式会社日本格付研究所より、サステナビリティ・リンク・ローン原則への準拠、設定した SPT の合理性について第三者意見を取得しています。

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

[1] 欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会。英国に本拠地を置き、欧州・中東を中心に 60 ヶ国以上約 700 機関が加盟。

以 上